



駅伝競走大会・地区作品展を終えて

副校長 宇田川 裕美

1月19日の新島村民ロードレース大会・駅伝競走大会は、天候にも恵まれ、盛大に開催されましたことお慶び申し上げます。本校からも、生徒4チーム、教職員2チームが出場しました。沿道から多くのご声援をいただき、誠にありがとうございました。

今回の駅伝大会に向けて取り組む中で、素敵だなと思ったことの一つに生徒たちが主体的に取り組んでいたことがあります。駅伝の選手は教員から声をかけるでもなく、自分たちからエントリーしてきました。また、応援旗の作成や、当日の写真撮影など選手のサポートをする校内ボランティアにも多くの生徒が自主的に参加して、様々な形でこの大会に関わろうとする姿勢が見られました。こういった生徒の姿があるのは、この大会を村の方々が大切にしているものであるということを感じているからこそなのではないでしょうか。大会が近づくにつれて、村内で練習する方を見かけることが多くなりました。様々なチームの方が集まり、車で伴走したり、声を掛け合って練習したりされている様子を見て、このように地域とともに子供たちを育てていくことの大切さについて考えさせられました。

さらに、生徒たちはスポーツだけでなく、文化的な学習にも積極的に取り組んでおります。1月24日からは学習の成果を発表する地区作品展が行われました。多数の方にご来場いただき、ありがとうございました。ものを作ることは作り手の楽しさだけではありません。自分の想いを作品に込め、誰かにその想いを届けようという気持ちが表現され、見る者を魅了します。今回の作品展もそんな個性あふれる作品がたくさん並んでいました。加えて、素晴らしいと思ったことは、生徒たちの書く「発見カード」です。作品をじっくりと鑑賞し、細かいところにも注目するなど、作り手の気持ちに寄り添い、感動した気持ちを手紙に書いて伝えていました。他者理解は自己理解にもつながります。これからも、生徒たちが自分の想いを素直に伝えたり、他者を応援したり、認めたりできることを大切にしていきたいと思えます。

最後に、個人的な思いとなりますが、何よりも嬉しかったことは、以前私が本校に教員として勤務していた時の卒業生が駅伝大会において色々な立場で活躍していることでした。立派にこの新島を担い、支えている姿がとてまかっよく、誇らしい気持ちになりました。そして、現在の中学生がその背中を見て、自分たちも続いていこうという気持ちをもってくれることが、この新島村の発展に繋がるとともに、伝統が引き継がれていくのではないかと感じています。これからも、この新島村の未来を担う中学生が大きく成長していくよう、中学校としても生徒たちの育成に尽力してまいります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

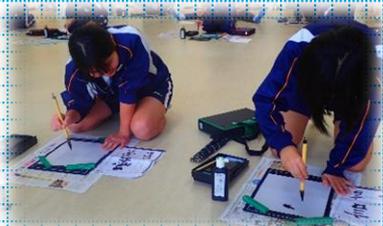


席書会



1月8日(水)5校時、席書会が行われました。今年も一人一人思い入れのある字を選び、練習に励みました。1年生は筆づかいも上手になってきました。2年生は字に安定感も出てきて、行書にチャレンジしている生徒も多かったです。3年生は受験や、これからの展望を意識した字が多く、未来に希望がもてました。

言霊とよく言いますが、席書会で書いた字にはそれぞれの思いや魂がこもっていると思います。色紙に字を書いたという作業で終わらせずに、自分で書いた字に恥じぬよう、日々の生活を充実させていってほしいと思います。



活動報告

♪音楽部「第3回クリスマスコンサート」♪

昨年(2023)の12月15日(日)「第3回クリスマスコンサート」を開催しました。

音楽部は、今年で創部3年目を迎え、今年度も老人ホーム・村民運動会(今年度は中高運動会)・文化祭など、様々な場所で演奏の機会をいただけてきました。



今回のクリスマスコンサートは、昨年度に引き続き、新島教会をお借りし、合唱・楽器演奏、また村民コーラス風の皆さんとの合同ステージや地元の保育園児と中学生によるスペシャル演奏(ピアノ演奏)も行いました。

3年生が引退し、2年生1名になってから初めての演奏会でしたが、技術向上を目標に一生懸命練習し、緊張の中、たくさんのお客様の前で演奏をすることができました。

当日ご来場いただきました、地域・保護者・関係者の皆様、温かい拍手をありがとうございました。今後も皆様に良い音楽を届けられるよう、部員一同練習に励んでいきます！
(音楽部顧問：中島 明恵)



リレーコラム

ぬいねえどう

～日よけ雨よけそして風よけ～

『今』があるということ

3学年所属 佐藤 潤哉

今では生徒の前に立って偉そうに話をしていますが、自分が生徒の立場だった頃を思い返すと、お世話になった先生方に「ごめんなさい」の一言しか出てきません。教育実習のお願いをしたときにも、「断ろうかと思った。」と言われた記憶があります。そして、未だに「仕事は何をしているのか。」という質問を同じ先生にされます。それくらい当時の僕は『教師』という仕事から遠いところにいたのだと思います。たった33年の人生ですが、自分なりにいろいろなことがあって今、ここにいるのだと思います。大変なときもありました。当時はしんどかったし、嫌だなど思うこともありました。周りの人の助けも素直に感じ取れていませんでした。ただ、今思い返してみると、そのときの困難があったから今の自分があるのだと思います。「あれがなかったら、あの選択はしなかったなあ」などと思うことも多くあります。振り返ってみると、しんどいことにもしっかりと理由があったのだなと思います。そう考えると、人生というのはすごく良くできているのだなと感じます。そして、自分は本当にたくさんの素敵な人に支えられているのだなと思います。人生で誇れるものはあまり多くありませんが、出会った人は僕の自慢だと思っています。そんなことがわかるまで、20年以上の時間が必要でした。これからは何があるかわかりませんが、とりあえず、『今』を頑張っていこうかなと思います。それがどうなっているのかはきっといつかわかるはずです。

今後の予定

2月の予定

- 6日(木) 避難訓練
- 8日(土) 漢字検定
- 14日(金) 数学検定
- 19日(水) 試験習慣(始)

24日(月) 英語検定二次試験

26日(水)～28日(金) 学年末考査

3月前半の予定

- 6日(金) 避難訓練
- 14日(土) 授業公開・保護者会